

滋賀県低炭素社会づくり賞知事表彰式

第1回 エコ・エコノミー推進セミナー
平成26年度 滋賀県低炭素社会づくり賞 表彰式



平成27年3月17日（火）滋賀県庁にて第1回エコ・エコノミー推進セミナーが開催され、第2部で滋賀県低炭素社会づくり賞知事表彰の授与式がありました。

滋賀県低炭素社会づくり賞には

①低炭素化事業部門

温室効果ガス排出削減に貢献する製品・サービスを生み出す事業活動を行なっ

ておる事業者の表彰（4事業者受賞 副賞各50万円）

②事業者行動計画書制度部門

事業者行動計画書および報告書を提出した事業者の中から事業活動における温室効果ガス排出抑制に積極的に取り組んでいる事業者への表彰とあり

当協会の会員様からスターライト工業株式会社栗東事業所様と優水化成工業株式会社滋賀工場様が受賞されました。おめでとうございます。

そのほかの受賞者は滋賀県ホームページ

<http://www.pref.shiga.lg.jp/hodo/e-shinbun/de02/20150306.html> よりご覧頂けます。

取り組み実績 滋賀県ホームページより引用

〇スターライト工業株式会社 栗東事業所（栗東市）

- ・製造現場も含めた省エネ推進体制を整え、事業所全体の生産設備再配置による集約化及び電気炉等の生産設備稼働時間の調整を行い、電力使用量や契約電力の低減につなげている。
- ・日々の電力使用量グラフを並べた「電気カレンダー」などによりエネルギー消費の特徴を把握・共有し、分析と削減対策の立案に活用している。



製造現場と管理部門の隔たりをなくした省エネ推進体制で愚直な PDCA の取り組みで大幅な電力使用量の低減をされました。

○優水化成工業株式会社 滋賀工場（草津市）

- ・高価なエネルギー管理システムに頼らず、例えば蒸気供給量等をドレン量をバケツ等で計量し把握するなど、自らの創意工夫によってエネルギー管理を行っている。
- ・エネルギー別原単位を毎日把握し、可能な製品は生産日時を圧縮するなど、生産効率の向上を図っている。
- ・コンプレッサ等、設備からの廃熱を回収し、乾燥や空調等、用途を工夫しながら段階的に有効利用している。



コンプレッサの廃熱を乾燥→暖房→結露防止に利用したり集約生産型に移行するなど高価なエネルギー管理システムに頼らない、自らの創意工夫により大きな成果を上げられました。

以上